

校訓

自ら律し すべてに愛を

NO. 7

令和元年 9月25日
文責 校長 本庄良孝

体育大会で「生み出す」をめざしました

本校では、「生きる・生かす・生み出す」教育の創造を学校教育目標に取り組んでいます。その中で『生み出す』を実現するために、体育大会を通して、「生徒が主体となった学校づくり」に取り組んできました。

準備はすでに8月から始めました

各団の担当者が集まり、応援合戦の内容検討、団名幕の作成に取り組んで来ました。思うように進まなくてたいへん苦勞しました。

応援の動きを検討



団名幕の作成



9月4日 結団式を実施 生徒の自主的な活動が本格化



結団式では、団長が中心になって、団のスローガンを発表し団の結束を高めました。そして、団の応援の内容を説明しました。



自主的に服装点検を実施し、体育大会を成功させることが目的です。



陸上練習も生徒自ら計画し、参加生徒に説明しています

9月14日 体育大会

応援の一場面です。工夫を凝らし、会場の皆さんに大きな感動を与えました。



体育大会で学んだもの、感じたこと

教える側の苦勞 団結力 人の支え 達成感 感謝の心

生徒の感想

- 練習の時、なかなか動いてもらえなくて、**教える側の気持ち**を味わい苦勞したらこそ、当日はとても良いものがつくれてうれしかったです。
- 私は広報担当で、毎日書くのはめんどくさくていやになる日もあったけれど、最後の広報を書き終わったとき、とても**やりがいのある仕事**をやってきてよかったなあと思いました。
- 体育大会は**いろいろな人の支え**により成り立っていることが改めてわかりました。**いろいろな人に感謝して**これからの生活をしていきたいと思いました。
- 体育大会は、多くの人の支えがあってはじめてできると感じました。みんなで一つのものをつくりあげる大変さと**つくりあげた時の達成感**を感じました。次は合唱コンクールがあるので、体育大会で発揮した**団結**を合唱コンクールで発揮します。

生徒の皆さんは、ともに考え、協力し、時には悩み、試行錯誤しながら大きく成長することができたと思います。先生たちは、改めて皆さんの「生み出す」力と団結力に感心しました。自分の力に自信を持ち、今後も、目標に向かって歩み続けてください。

最後になりましたが、体育大会を盛り上げていただいた保護者の方、地域の方に感謝申し上げます。

湖北福祉会から図書をいただきました

図書は、「点字初めての一步」「『個性』ってなんだろう」「ナイチンゲール」「ヘレンケラー」の4冊です。図書室にありますので、ぜひ読んでください。



「朝読書」の効用について考えましょう。

「みんなでやる」「毎日やる」「好きな本でよい」「ただ読むだけ」の4原則に従い「朝読書」を実施していますが、多くの効用があります。一日の始まりにこの10分間があることで、授業への移行がスムーズになり、「気持ちが落ち着く」「勉強に集中できる」と言われています。また、視野を広げたり考え方を深めたりするためにも有用であると考えられています。

「朝読書」の意義を十分理解して、読書の秋を楽しみましょう。

これからの学校行事

9 月	
26(木)	青葉会選挙
28(土)	1年親子活動 「外来魚駆除大会」 「びわこルールキッズ」に参加 琵琶湖の生態系に影響を及ぼす外来魚の問題について、子どもたちの理解を深めるために2008年に開始された。

10 月	
4(金)	青葉祭(芸術鑑賞、合唱コンクール他) 英検
10(木)	青葉会委員会(前期総括)
11(金)	交歓スポーツ大会(卓球) 部活動朝練習開始
18(金)	秋季総体、吹奏楽祭、3年実力テスト
25(金)	中間テスト、避難訓練
26(土)	漢検
27(日)	P T A資源回収
28(月)	3年三者懇談(～11/1)
31(木)	2年夢の教室(～11/1)